

第3回恵庭市市民活動支援制度審査会 結果報告

1. 審査日時 2023年10月31日(火) 10時~11時

2. 場 所 市民活動センター 2階 会議室8-3

3. 審査員

委員長	市民活動コーディネーター	水野 みどり	出席
副委員長	企画振興部次長	高橋 英志	欠席
委員	総務部財務室長	山口 勝	出席
委員	教育部次長	大嶋 克幸	欠席
委員	NPO法人恵庭市市民活動センター運営協議会理事	高橋 正彰	出席
委員	市民活動コーディネーター	浅野 小百合	出席
委員	市民活動コーディネーター	中嶋 あゆみ	欠席
委員	市民活動コーディネーター	和田 光雄	出席
委員	市民活動コーディネーター	石山 香織	欠席
委員	市民活動コーディネーター	小隅 麻美	※事務局

※欠席委員は事前に書類審査を行った

4. 申請団体及び審査結果

① 恵庭ふるさと公園フェスタ実行委員会・恵小コミスク協力隊 (協働担当課：公園緑地課)

事業名	恵庭ふるさと公園 黄金ふゆフェスタ
事業概要	地域町内の子供たちと地域の大人たちとの交流を通じて子どもたちに、恵庭をふるさととして記憶にとどめてもらう事業を行う。冬フェスタで雪像づくり、キャンドル造り、スエーデントウチ体験、そり遊び等を行う。また、公園に集うきっかけとして打ち上げ花火を行う。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの関わりを構築し、素晴らしいと思う。予算を花火一択に使えるのはその成果かと思う。地域での公園利用のモデルケースとして成功させてほしい。 ・多くのボランティアの協力で成り立っている事業であり、事業目的に記載されている他にも、いろいろな意味でまちづくりには必要な事業と考えます。また、このような事業を実施していただいていることを大変ありがたく思っています。参加者を黄金地区に限定しておらず公益性についても問題ない考える。 ・公園の有効利用、地域の子どものふるさと意識のかん養、地域住民の交流など多くの目的を掲げそれが黄金地区町内会と恵小コミスクとさらに市などの協働で行われることが素晴らしい。地域づくりのモデルになると思われる。 ・地域住民の交流を目的としていることから、市担当課は施設管理者だけでなく、地域振興に関わる課とも協議するのが望ましい。 ・実行団体だけではなく、多くの団体や人を巻き込んでの事業、非常に素晴らしい。今後とも、子どもたちのために、多くの人に関わって実行していくことで、安心できるまちづくりに繋がっていくと感じています。
採択	

② 私たちのまちで骨髄ドナー制度を考える会/NPO 法人おはな（協働担当課：保健課）

事業名	骨髄等移植に関する普及啓発セミナー
事業概要	道内自治体において初となる「骨髄ドナー助成制度」が創設されたことを記念し、骨髄ドナーと患者を取り巻く現状や課題の共有と、制度導入への更なる理解を深める機会とし、フリーアナウンサーの笠井氏をお招きし、講演会とトークセッションを行う。
審査結果	<p>＜委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有名人を招くというドナー制度周知には最大限成果が出ると思う。団体のSNS発信も頑張っている。多くの参加者があることを期待する。 ・市の方向性と一致した事業であると捉えている。また知名度の高い笠井氏に講演していただくことで多くの方に興味を持ってもらい事業目的を達成するためには高い効果が期待できると思う。 ・ドナー制度の必要性を広く知ら設活動は大事である。今回、恵庭市内で有名人であり才女である白崎さんの知名度と、全国的に高名な笠井氏を招いての企画は大変有意義事業である。PR活動より先に申請があると良い。 ・「人とのつながり」が強く感じられ、事業目的に適合している。 ・市民団体にこのような事業が立ち上がり、実行されていくことは非常に素晴らしく、恵庭で行われていることが誇らしいです。助成制度もスタートしたばかりですが、市の方もサポート体制が整っていくことを願っています。
採択	